

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈〉( )は厳密にする。

質問番号 035	地図番号 111	A 普通注記	ページ
項目名 まゆげ		(B 除いた共通語)	( / )
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
0894.61	konoke 〈昔〉	
	maige 〈今〉	
0896.22	マユゲ 〈マツゲと言う人もあった。若い時にそれと議論したことがある。まちかいたろう〉	
1719.38	マユノケ 〈四国の人はいう〉	
1731.89	マエケ マツゲ 〈秋田衆はコノゲという〉	
1738.19	mai 〈多〉	majum <sup>ng</sup> e
1739.85	matsuge (確めたが 睫毛でなく眉である。majumgeよりこれを)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( ) ( )は厳密にする。

質問番号 035	地図番号 111	A 普通注記	ページ
項目名 まゆげ 035		(B 除いた共通語)	(2)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
	多く使うというから、両者区別なく 言うものと認められる。	
1742.24	カブヌケ (稀)	マエケ
1745.54	マツカイ 《マツケに分類》	マイケ
2754.11	kaminoge <古>	majuge
2754.56	mage (majugeの転)	
2763.28	kaminoge <古>	majuge
2763.89	matsige (?)	
2764.28	kami-no-ke (上の毛?)	
2774.59	kono <sub>(v)</sub> ke [新]	kaminoke

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈〉( )〔 〕は敢密にする。

質問番号 035	地図番号 111	A 普通注記	ページ
項目名 まゆげ oss		[B 除いた共通語]	(3)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
2775.45	majuye (共?)	
2782.16	mabudzi (?) 〈床屋で誤って 落したというふうを使う〉	
2783.06	kawanoge 〈古〉	majuye
2792.07	kawanoke 〈kanokeではない〉	
2795.01	matsige (まつけと区別しない)	
2795.72	matsige (?) 〈目の中の毛も同じに 言う〉	
3619.08	ma'zūge' (東京のマツゲと区別せず。 両方 ma'zūge' と言う)	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく>( ) ( ) は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
035	111		
項目名		(B 除いた共通語)	(4)
まゆげ 036		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
3746.09	kamonoġe <鴨の飛ぶように曲がって いる毛>	
3772.73	konogε —gε にむしろ近い	
3782.38	konogæ コノケとならず —gæ となる	
4598.74	putainoke ㇿㇿイノケ	
4618.49	konokε (2)	
4618.87	konokε konogε ((KONOKE に分類))	
4638.22	ko:noké é は狭い	
4643.47	mamija [むとからの形]	mameja
4654.52	mammja マンミヤ	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 035	地図番号 111	A 普通注記	ページ
項目名 まゆげ 036		(B 除いた共通語)	(5)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
4657.64	majju'ge * はじめ疑いながら matsugeと答え、後訂正した。	
4663.92	mamige 息子は mamijaという。大崎 では mamijæ	
4667.33	NK 調査もれである。	
4675.62	mamija <古くから用い、現在も用いる>	
4678.77	ko: noge ko: noke ((KOONOKEに分類))	
4686.52	majuge * (はじめ matsugeと言った)	
4687.01	mamige (被調査者はまゆげとまつげと 総称して mamigeと言うと)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( )は厳密にする。

質問番号 035	地図番号 111	A 普通注記 ページ
項目名 まゆげ 056		(B 除いた共通語) (C 除いた特殊語) (6)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
	言ったかどうであらうか) (mayugeをmamigeというのは まちがいない)	
4694.95	mamija [ ]	mamige
4697.92	ko:noge <まっけはmamige> (me:geもまっけのこと)	
4700.78	konoge konogae (ゆっくり発音) 《KONOKEに分類》	
4711.41	konogē [ ]	
4721.36	konogē [ ]	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( )〔 〕は敢密にする。

質問番号 035	地図番号 111	A 普通注記	ページ
項目名 まゆげ 056		(B 除いた共通語)	(7)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
4731.42	konogé [ ]	
4731.85	konogé [ ]	
4732.18	konogé (共通語意識でこう言っている。)	
4741.43	konoke [manago]	
4760.64	konogé [ ]	
4760.98	konogé éは狭い	
4782.04	ko:nuge ko:noge <両方おなじ> ((KOONOKEに分類))	
5499.98	マイケ 一般的である。	
5508.43	maige <新>	majoe
5517.78	マイヤ <古>	マイケ

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号 035	地図番号 111	A 普通注記	ページ
項目名 まゆげ 055		[B 除いた共通語]	(8)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5539.43	マヤ <古>	マユ
5565.55	maige マイゲ	
5574.42	mabuge <古>	majuge
5574.84	maege maeのeはややe	
5579.10	マツケ <共>	マケ ↓
5590.53	<sup>マ</sup> イ <sup>ワ</sup> イ マイワイ 《MAIWAIに分類》	
5591.60	mæ: [ ]	マイケ
5602.99	majuge <おと老人はmajoge, malgeという>	
5603.35	majuge juのu音はかすかである。	



- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 035	地図番号 111	A 普通注記	ページ
項目名 まゆげ ①A		(B 除いた共通語)	(9)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5606.83	mamija <古>	majoge
5609.26	ko:noké éは狭いe	
5611.74	マミヤ (古)	マエケ maege
5613.48	mamige mamija mamige <こちらを多く用 いるが、他の人はmamija と言うことが多い。>	
5613.53	majuge * はじめ# matsuge と答えた。	
5613.80	maeye ! (自然な発音)	majuge
5614.24	mamige <上共>	mamija

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 035	地図番号 111	A 普通注記	ページ
項目名 まゆげ 036		B 除いた共通語	(10)
		C 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5615.28	majoge <新>	mamija
5615.78	mamige <共>	mamijae
5623.27	mami': mamige	
5624.85	majuge mamijanoki <古> [mamenoke]	
5633.96	majuge mamige <両方区別なく使う>	
5635.65	マイケ <共>	
5644.74	マケ <共>	
5645.43	マミケ <新>	マケ, マイケ
5655.57	マイケ <共>	
5657.73	マケ <共>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( ) ( )は厳密にする。

質問番号 035	地図番号 111	A 普通注記	ページ
項目名 まゆげ 085		(B 除いた共通語)	(11)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5665.46	マミケ <新>	マイケ
5666.10	マミケ <多>	マユケ
5666.18	マミケ <上>	
	マイヤ <共>	
5668.38	マミヤ <若い人々はマミケともいう>	
5669.19	maiye ふう使用	mamiye
5669.96	maiye maiji <古> (( MAIYE に分類 ))	
5672.75	mamië <普通に言う>	
5675.36	マミケ <古>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( ) ( )は厳密にする。

質問番号 035	地図番号 111	A 普通注記	ページ
項目名 まゆげ 085		(B 除いた共通語)	(12)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5675.87	マユゲ 普通に用いる。	
	マイX 老人のことは	
5676.28	mamie (老女が昔使った)	mamige
5677.28	マミヤ	前二者は昔から使っていたこととは。(推量ではあるが、マミヤゲは使っているという例マユゲを思い出そうとして考えたあけく、こんなことはだろうと思って言い出したこととはではないかと思う。あとにはってあ利使わないと説明し出した。)
	マミヤゲ *〈少〉	
	マミゲ 〈普〉	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号 035	地図番号 111	A 普通注記	ページ
項目名 まゆげ 055		(B 除いた共通語)	(13)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)		A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5677.60	マミエ マミケ	特別の差異なし	
5677.85	マミケ	<共><特に若い人が使う>	マミヤ
5678.33	マユ	<マユ は思い出そうとして考 えていたらしいが、それ以上進展 しなかった。>	マユケ
5679.86	mamegje	(荒)mamige	
5680.34	mamejā	I マヤ II {マユカ マヤ	
5680.98	mamejai	《マケに分類》	
5684.11	mami:	<希>	majuge
5685.02	mami'e	(最初 matsuije と答えたが、 訂正した)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( ) ( )は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
035	111	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(14)
まゆげ 056			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5686.15	majuge <多>	majume
5686.31	maige maime <希> ((マミケ)) まつけはmatsuge	
5686.67	マミヤ (マユケを質問したら、それはマツケのこひとのこ)	
5688.86	マミエ <多> きはへ来た孫がマユケと発言し 被調査者も考え込んだか、マミエと発言。	
5690.27	mamegai <よく使っていることは>	maju
5698.19	mamija <古>	
5700.96	ko:noge <多く使う>	majume

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()()は厳密にする。

質問番号 035	地図番号 111	A 普通注記	ページ
項目名 まゆげ 036		(B 除いた共通語)	(15)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5703.70	mamige <古>	
	majuje <ふつ>	
	ko:noge <さいきん>	
5711.85	majime !<ふつ>この形を使っている>	
	mamige <希>	
5712.70	majuje [majuje majime (?)]	
5714.10	mamiji <古>	
5723.36	mamige <古>	majuje
5723.60	majuje <mamigeは今使っていない>	
	mamige <子>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号 035	地図番号 111	A 普通語	ページ
項目名 まゆげ 055		(B 除いた共通語)	(16)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5741.25	majumi 別に調査した他の被調査者に よれば majime	
5770.11	maiye (誘) mamige	
5782.79	jamage <古>	majuge
5782.94	majuge <これが普通>	jamanoke
5790.64	meno jama <多> ((とくに menjamaに分類)) mejama	
5790.79	jamage 古	mamiye
5793.20	majuge <majui と略す場合あり>	
5793.63	jama <昔>	
5793.74	jamage <多い>	jama



- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 035	地図番号 111	A 普通注記 ページ
項目名 まゆげ 035		(B 除いた共通語) (C 除いた特殊語) (17)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6338.99	マヒケ マシケ <希> ((マヒケに分類))	
6357.74	マヒケ <古>	マイケ
6377.11	マシケ <目ぶちの毛 = ヌヒケ>	
6388.52	maſige maſige ((マヒケに分類))	
6403.62	maſige <古>	maige
6407.28	マアケ (マ me*)	
6412.48	マイシケ (眉ひけ?)	
6415.78	maſige (眉毛はマヒケ. 瞼のひけはヌヒケ と言うとのこと)	
6418.75	マアケ マイケ <希> ((MAIGEに分類))	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( )は厳密にする。

質問番号 035	地図番号 111	A 普通注記	ページ
項目名 まゆげ 056		(B 除いた共通語)	(18)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6419.50	マヱケ マイケ <共上> (( MAIGE に分類 ))	
6424.89	maŋige <普通>	majuge
6428.13	マヒケ <今>	
	マヒマヒ <古希>	
6428.26	マヒマヒ マヒマヒ (意義不明。二度くりかえして答えた)	
6433.34	マヒケ <若い人はマシケという>	
6455.27	マヒケ #?	マユケ
6467.73	maŋige @masüge	
6470.11	maŋige ~ maŋige <古>	matsuge
6472.05	maŋige まゆげは meŋige	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 035	地図番号 111	A 普通注記 ページ
項目名 まゆげ 056		(B 除いた共通語) (C 除いた特殊語) (19)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6474.83	マヒケ マシケ <希> 《マヒケに分類》	
6482.75	itoma <mahigeという人もある>	
6485.30	マイケ マイノケ まつけはマスケという。	
6485.82	マイケ [マイノケ] <マイケの尻の方が左右とも下へ ハの字に見えるのをハチマイケ という。> (マイノケは苗田氏の答、なお 同氏は“ハチマイケ”ということ をも答えた。)	
6489.27	マイケ (最初にこう答えたためあとマヒケに訂 正した)	マヒケ *

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
035	111	(B 除いた共通語)	(20)
項目名		(C 除いた特殊語)	
まゆげ 056			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6491.49	mahige (〈標準語になる〉といっていた。きれいな語という意らしい。)	
	itomai 〈昔は こういっていた。〉	
6492.11	mahige 〈上〉	itomai
6494.21	マスク 〈古〉 まつげは サカマスクという。	
	マイケ 〈新〉	
6497.77	maige } 同じ	
	majonoke	
6500.22	マヱケ	マヱケ [ma:ge] この地方は一般的に [ai] [ae] の [æ:] になる傾向あり。
	マイケ 〈新〉	《MAIGE に分類》

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号 035	地図番号 111	A 普通注記	ページ
項目名 まゆげ 055		[B 除いた共通語]	(21)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)		A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6503.66	maeje	mae ne は やや e	
6505.60	manje	<昔>	
6507.79	マ	(マ かきおとしではない)	マヰケ, マフケ
6510.65	マイ	{マイは統一的であり, マイケは一本一本の毛をいう。	
	マイケ [ge] [ye]		
6511.33	マイケ マイケ	(MAIGEに分類)	
6511.85	mai	他のiよりやや広いが。	
6514.38	maeje	(-j̃は -j- のゆるい発音を聞いたときの記号)	
6518.87	マ	(マのアクセントはマである。)	マヰケ

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈〉( ) ( ) は秘密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
035	111	(B 除いた共通語)	(22)
項目名		(C 除いた特殊語)	
まゆげ 035			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6522.03	マイケ 。発音してもらうと (maige が 3:1 ぐらいの割合で出た。こちらが 区別していても「ワカラナイ」とい てはきりしない。	
6522.93	マイケ ケは鼻濁 ge 以下ケ... で 表わす。	
6528.21	mæ:me 〈古〉〈古い地方で女がよく使う〉 mæ:ge	
6526.98	マイケ マイケ〈他〉	
6530.58	マユケ ?	
6536.32	mage 〈maige とは言わない〉	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈〉( )〔 〕は秘密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
035	111	(B 除いた共通語)	(23)
項目名		(C 除いた特殊語)	
まゆけ 〇〇〇			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6541.27	マンケ 〈古〉	マユケ
6542.58	マヰケ 全く無意識に共存する。	
6544.69	[maige]	maige
6552.71	マユケ 〈マイケという人もある〉	
6552.90	maige (「マイケ」)	
6553.47	maige * (最初に「マツケ」と答え、後訂正した。)	
6553.99	maige (「マイケ」)	
6562.48	マユケ (この町にはマイケと言う人も居る)	
6570.89	マヒケ 〈目の上のヒケだから〉	マイケ

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( ) ( )は厳密にする。

質問番号 035	地図番号 111	A 普通注記	ページ
項目名 まゆげ 065		(B 除いた共通語)	(24)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6574.52	majuge (「マユケ」… このアクセントは 奈良県平坦部の「マイケ」と異なる)	
6581.36	マイケ <希>	マヒケ
6581.52	マヒケ <若い人はマイケという。>	
6582.12	マイケ <多く用う。>	マヒケ
6582.48	meɕige maɕige とむに同じようにいう。	
6582.73	マユケ <普通 これを使うが、他の2形 を使う人もある。マ <sup>イ</sup> ケ マ <sup>ヒ</sup> ケ >	
6583.41	maɕige <古>	
6583.45	maɕige (「マヒケ」)	



- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
035	111		
項目名		(B 除いた共通語)	(25)
まゆげ 095		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)		A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6583.93	me'si'ge	反省的にならないと ぐかはきりしない。	
6585.25	マヒケ	<マイケとは違う>	
6592.10	マイケ	<少>	マヒケ
6593.30	ma'ju'ge	<前のひけの意>	
6600.97	maige	<略した言い方だ>	majungi
6603.82	マミヤイ マユケ	<マミヤイはマユケの全体をさし、マユケはその一本一本をいう。>	
6604.15	マミエ	<古>	マユケ

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<> ( ) ( ) は厳密にする。

質問番号 035	地図番号 111	A 普通注記	ページ
項目名 まゆげ 096		(B 除いた共通語)	(26)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6604.60	マイケ <共>	マミエ
6604.98	マミイ このイ音は イとエの中間の音で、 しかもイに近い。連母音 イエ、 アエ、アイ、オイ、エイ の場合 長音となり このイ: となる。[し]	
6607.18	mamija <古>	maju
6607.68	mamija <昔の人の使うのを聞いた>	majuje
6609.05	マミヤ (古)	マユケ
6623.53	mamijai mamijæ: (MAMIYAI に分類)	
6624.65	mamija 多く使う	maju

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈〉〔 〕は敢密にする。

質問番号 035	地図番号 111	A 普通注記	ページ
項目名 まゆげ 055		[B 除いた共通語]	(27)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]		A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6631.05	ma'ye	〈前の毛〉	
6632.15	mamiaï	〈昔〉	majuge
6632.88	mamijae	希	maige
6643.15	mameja mamija	二つとも同じ程度に言う。	
6655.51	mami	(眉と眉の間を mamiaï という。)	
6655.87	maige mai	〈同じ程度に使う〉	
6698.20	mami:	〈古〉	mamiye
6700.98	jama	〈昔〉	mamiye

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( )は敬密にする。

質問番号 035	地図番号 111	A 普通注記	ページ
項目名 まゆげ 056		(B 除いた共通語)	(28)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6701.46	jamage <古>	maige
7208.97	maige <まゆげは mege である>	
7218.58	me:ge <古>	majuge
7239.24	mja:ge <毛そのもの>	mja:
7239.41	ma:ige <あらたまて いう時に使う>	maige
7246.82	majuge <古>	mege
7258.82	maige mja:ge <古> 《MAIGE に分類》	
7329.57	maike (会話の中では maike とい こが多かった。)	maige, maikoke
7332.52	maige > me:ge 《MAIGE に分類》	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()()は厳密にする。

質問番号 035	地図番号 111	A 普通注記	ページ
項目名 まゆげ 056		(B 除いた共通語)	(29)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
7332.97	maige (iはや行の痕跡を示し、無声化し軽い長母音化を示した)	
7335.34	me:ŋke # mainoke とする。ただし目の毛ということがあるかもしれない。 x- (Tok)	
7335.93	maige <新>	me:ŋke
7338.48	maju (三崎町では mainoki, mainoke (あらたまる) である。)	
7342.10	maju ge (ŋe にあらず)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( )は厳密にする。

質問番号 035	地図番号 111	A 普通注記	ページ
項目名 まゆげ 085		(B 除いた共通語)	(30)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
7349.86	mai no ke <睫毛はmahige いう。>	
7349.91	mai no ke <睫毛はmahige いう。>	
7351.68	mēge (子供)	māyūge
7352.14	マエケ <マエケとマツケとはちがう。>	
7354.23	マケ <古>	マイケ, マイ
7361.17	マケ <希>	マユ, マイ
7363.85	マイ <希>	マユ
7364.34	マイケ <希>	マユ
7374.75	マイ マヤ	
	《MAI に分類》 <マケは まつげの事>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号 035	地図番号 111	A 普通注記	ページ
項目名 まゆげ 086		[B 除いた共通語]	(31)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7375.30	māi (「まつけ」は [me:ge] という。)	
7375.37	m <sup>w</sup> e:ge (「まつけ」は [mege] という。)	
7375.96	mēge 説明書参照。	
7376.68	m <sup>w</sup> e:ge <多> ((MAIGEに分類)) maige <共>	
7383.83	マユ マツケ マユケ マツケ <マケはマツケのこと>	
7383.98	マユケ マツケ ((MAIGEに分類))	
7386.63	maige <me:ge …… まつけ>	
7394.60	マユケ マツケ マユ <上> ((MAIGEに分類))	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( )は厳密にする。

質問番号 035	地図番号 111	A 普通注記	ページ
項目名 まゆげ 006		(B 除いた共通語)	(32)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
7395.25	mē:ge	ai>e:マあるが 稀に ē:マある。
7395.88	m <sup>w</sup> e:ge	wを 含む音節は、この被調査者の口からはあまり聞かれなかった。但し、035の場合は は、きりと現われている。被調査者も me との相違を意識し認めている。
7400.11	mahige	? (<matsuge to ju: no deʃo: ga>と いながら答えた。)



- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( ) ( ) は厳密にする。

質問番号 035	地図番号 111	A 普通注記	ページ
項目名 まゆげ 085		(B 除いた共通語)	(33)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
7401.18	maŋige [新]	itomai
7403.86	mahige 希	mainoke
7405.85	マユ マイケ 両用する。	
7406.25	maige mainoke 両語 同様に用う。	
7406.53	maŋige <昔は>	majuge
7407.24	mainoke maige 両語 同様に用いる。	
7412.71	maime masuge マスミのことを <maime zummi> という由。 <masu ge> については (マツゲでな いかを念押ししたが自分の眉を指 してみせた。)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( ) ( )は厳密にする。

質問番号 035	地図番号 111	A 普通注記	ページ
項目名 まゆげ 056		(B 除いた共通語)	(34)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
7416.34	mai <毛に重点をおくと maige といふ。>	
7418.07	maenoke (幼時)	
7420.18	majuge (地域には mahige, itomai を使うものもある。)	
7421.38	mahige <上> maige <上><新>	mai no ki
7421.62	maike mai no ke (話調がゆっくりしている時には mai no ke といふ。話がはすむと maike をくりかえす。)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( )は厳密にする。

質問番号 035	地図番号 111	A 普通注記	ページ
項目名 まゆげ 056		(B 除いた共通語)	(35)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
7425.82	mai (つむじの方は mai, まゆげの方は mai. と観察した。)	
7430.75	maige 上	mai no ki
7431.08	mai no ke (こちらの方が多くいわれるらしい)	mai
7431.13	mahige <新>	mai no ki
7432.95	mai (ge) (ge)をつけた方がはっきりする。	majuge
7460.30	majuge <共>	
7500.24	マエケ <マケとこの頃は多く用いる>	
7500.43	マケ <少>	マケ
7511.66	マイケ <多く用う。>	マエケ

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 ページ (B 除いた共通語) (C 除いた特殊語) (36)
035	111	
項目名 まゆげ 055		

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
7513.15	maçige 誘 <古>	majuçge
7521.16	マユケ <マエヒケという人もある。>	
7533.11	マイケ <マヒケという人もある。>	
8300.11	↓ マイ <sup>*</sup> マヤ <sub>ア</sub> (MAI に分類)	
8301.19	メケ (メケが基本)	マユケ
8301.76	メンケ <古>	マイ, マイケ
8304.66	mæ:ge 古 (MAIGE に分類)	
	maige 新	
8305.73	møge (「め」の音だと思ふ) ai>øかもしぬ が e としお	
	mege (MEGE に分類)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 035	地図番号 111	A 普通注記	ページ
項目名 まゆげ 056		(B 除いた共通語)	(37)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
8306.04	mege 因みに「まっけ」は masibakei.	
8310.26	mege <古>	majuge
8316.20	majuge me:ge ...まっけ	
8335.48	maige <近頃は主にこれを使う>	
	mege (この土地の言葉)	
8345.18	menke <多く使う>	mege
8345.24	menke 「まっけ」は masibage といふ。	
8345.74	majuge <多>	menke
8355.23	mege <多>	maege
8362.81	majuge <新>	menke



- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈〉( )は厳密にする。

質問番号 035	地図番号 111	A 普通注記 ページ
項目名 まゆげ		(B 除いた共通語) (C 除いた特殊語) ( / )

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
2781.91	majuge <新>	kawanoge
3735.77	マユゲ <新>	コ1ケ
4675.62	majuge <上・新>	mamija <古くから用い、現在も用いる>
4762.77	majuge	* ko:noge
5499.98	マユゲ マユゲの方が一般的である。	マユゲ
5567.46	マユゲ <共>	マケ
5569.36	マユゲ <共>	マイケ
5579.79	マユゲ <共>	マイケ
5586.70	majuge 若い者が使う由。	manome

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( ) ( )は厳密にする。

質問番号 035	地図番号 111	A 普通注記 ページ
項目名 まゆげ まゆげ 085		(B 除いた共通語) (C 除いた特殊語) (2)

地点番号	A 語形とその注記 [(B・C 除いた語形とその注)]	A 注のない語形 [(B・C 残した語形とその注)]
5588.78	マユケ° <共>	マケ°
5631.75	majuge <新>	mamige
5632.28	majuge <上>	mai
5635.48	マユ <上>	マユケ°
5643.33	majuge <共>	mami
5651.45	[majuge 現在は]	mamiē
5661.34	majuge <上, 希>	mamiē
5661.68	majuge <新>	mamiē
5663.09	majuge 新	mamii
5671.38	majuge <共>	mamiē



- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( )は厳密にする。

質問番号 035	地図番号 111	A 普通注記 ページ
項目名 まゆげ 086		(B 除いた共通語) (3) (C 除いた特殊語)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5671.94	majuge <共>	mamie *
5672.75	majuge <上>	mamië <普通に言う>
5680.98	majuge <新>	mamegai ((マゲト分類))
5685.37	majuge <共>	maime
5688.01	マユゲ <稀>	マミエ
5688.86	マユゲ <新>	マミエ <多> 名はへ来た孫が マユゲと発言して、被調査 者も考え込んだが、マミエ と発言。
5690.27	majuge <新>	maju

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( )は厳密にする。

質問番号 035	地図番号 111	A 普通注記 ページ
項目名 まゆげ 088		(B 除いた共通語) (C 除いた特殊語) (4)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
		mamegai <よく使われている ことば>
5696.68	majuje <新>	mamija
5698.19	maju~je <新>	mamija <古>
	maju <新・多く使う>	
5714.10	majuje <新>	mamiji <古>
5741.25	majuje <被は使わない>	majumi 別に調査した 他の被調査者によれば
		majime
5793.63	majuje <今>	jama <昔>

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( ) ( )は厳密にする。

質問番号 035	地図番号 111	A 普通注記 ページ
項目名 まゆげ 065		(B 除いた共通語) (5) (C 除いた特殊語)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6409.72	マユケ <共>	マユケ
6419.09	マユケ <上,少>	マユケ
6419.25	マユケ <共,希>	マユケ
6419.50	マユケ <共新>	マユケ マイケ <共上> (( MAIGEト分類 ))
6476.13	マユケイ <新>	マイケ
6484.78	マユケ マユケは少い	マイケ
6505.60	majuge <今>	mage <昔>
6507.48	マユケ <共>	マイケ
6519.43	マユケ <共>	マイケ
6519.67	マユケ <共>	マムケ

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( )は厳密にする。

質問番号 035	地図番号 111	A 普通注記	ページ
項目名 まゆげ 085		(B 除いた共通語)	(6)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 [(B・C 除いた語形とその注)]	A 注のない語形 [(B・C 残した語形とその注)]
6526.98	マユケ <共>	マヰケ
6530.23	マユ <希.共>	マイ
6533.31	マユ (新)	マイケ
6543.56	マユケ <少>	マイケ
6580.06	マユケ <新>	マヰケ
6583.41	majuge <新>	maçige <古>
6584.28	majuge <新>	maïge
6601.25	majuge <共>	mamiçge
6603.24	マユケ <共>	マミエ
6611.61	majuge <共>	mamiê

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( )は厳密にする。

質問番号 035	地図番号 111	A 普通注記 ページ
項目名 まゆけ		(B 除いた共通語) (C 除いた特殊語) (7)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6625.17	majuje 少	mamija
6629.98	majuje <新>	mange
6635.36	majuje 新	mamija
	maju 新	
6643.16	majuje 新	mameja
6645.01	majuje 新	mamijai
6645.37	majuje <上>	mamija
6697.39	majuje <新>	mamije
7324.47	maju (上品ないい方)	maige
7335.34	majuje <共>	me:ŋke → mainokeと括

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 035	地図番号 111	A 普通注記 ページ
項目名 まゆげ 080		(B 除いた共通語) (C 除いた特殊語) (8)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
7357.64	majuge 〈共〉	maige
7363.59	マユ 〈新〉	マイ
7382.58	マユ 〈希〉	マイ
7401.92	maju 上	majuhige
7403.21	majuge 〈共〉	itomai
7418.07	majuge (二の頃)	maenoke (幼時)
7420.91	majuge 新	mahige
7423.12	maju 〈上品〉	mai
7441.89	maju (上品)	mai
7522.48	マユ 〈共〉	マイ

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈〉( )は厳密にする。

質問番号 035	地図番号 111	A 普通注記 ページ
項目名 まゆげ 065		(B 除いた共通語) (C 除いた特殊語) (9)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
7523.05	マユゲ 〈共〉	マヒゲ
8335.11	majuge	mege *
8342.51	majuge 〈希〉	menoke
8372.47	majuge 〈上〉	mege
8393.69	maju 〈共〉	ma:
8394.01	majuge 〈床屋でいう〉	ma: 〈古〉

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 035	地図番号 ///	A 普通注記 ページ
項目名 まゆけ		(B 除いた共通語) (C 除いた特殊語) ( / )

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5643.33	mami no ke <mate:ni 言えは> (残りなく言えは. ということ)	mami
5675.36	マヤイケ <新>	マミケ <古>
6529.88	matsuye <他> <人によらずはまゆけと まゆけを区別せず matsuye といっている人もいる >	maiye
7334.44	mei'igke (その他)	me:ge
7523.05	マツヒケ <こういう人もある>	マヒケ
0275.97	madzigi (madzigiはまっもたど いう第三者の注意により。)	majugi